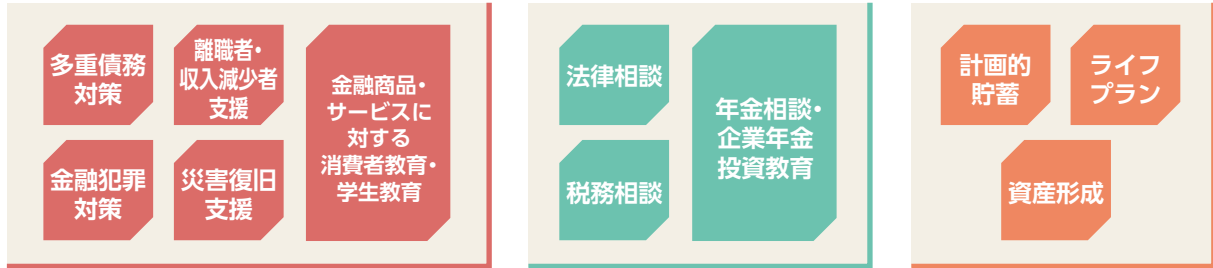


生活応援運動

当金庫は、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」という理念を実現するため、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

生活応援運動とは

「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」であるろうきんは、「お金」に係わる諸問題を解決するべく、適切な情報を提供しているほか、各種相談に応じる等「生活応援運動」に取組み、働く人をサポートしています。



生活応援運動の柱

1 生活改善

多重債務やマネートラブルを抱えている方の生活を弁護士や司法書士と連携しながら、最適な解決方法を探し、生活改善を図ります。

2 生活防衛

若いうちから金融教育を行う必要性が高まっているため、自治体・労協等と連携し地域・会員・企業・学校での消費者教育セミナー等を行い、働く人の生活を守ります。
他社の高金利カードローン利用の未然防止のため、ろうきんの低金利なカードローンの保有を促進します。

3 生活設計

ライフプランニングの必要性をお伝えしながら、収入とライフステージにあわせた計画的な支出、資産形成等について、セミナーや個別相談を行い、働く人の健全な生活設計のサポートを図ります。

家計の見直し運動

金融円滑法が施行される以前から、また、同法終了後も、私たちろうきんは働く人のための取組みを実践しています。当金庫では、勤労者の生活向上のため、会員でのセミナーや機関紙・DMIにてアンケートを実施し、高金利の住宅ローンやカードローン等の借換をご提案することで返済金負担の軽減、可処分所得の向上をはかる取組みとして、「家計の見直し運動」を実施しています。

1 高金利からの借換

新たな多重債務者を作らない

「高金利からの借換、ろうきん利用促進運動」を生活応援運動の観点から展開します。

2 返済計画見直しの取組

勤労者生活支援における継続取組課題

「勤労者生活支援特別融資制度」等を積極的に活用し、返済困難者を支援します。

生涯生活設計を応援する

3 生涯生活設計 (トータルライフプラン) を支援する取組

計画的支出に向けた生活設計支援

トータルライフプランニングと若年からの計画的支出と計画的貯蓄の重要性をテーマにしたライフプランセミナー等を開催します。

安心して老後を過ごすための資産形成支援

人生100年時代および公的年金の給付水準の低下問題を中心に据えた「勤労者の生涯生活設計支援」の活動として情報提供を強化し、勤労者の年金資産の形成支援に取組んでいきます。